

新型コロナ・インフルエンザの同時流行を見据えた
感染状況に応じた国民の皆様への呼びかけ

感染が落ち着いている状況	感染者の増加が見られ同時流行 （又は新型コロナ／インフルの感染拡大）の兆し が見える状況	同時流行（又は新型コロナ／インフルの感染拡大） により医療のひっ迫が懸念される状況
[コミュニケーションの狙い] 事前準備の促進： ➤ ワクチン接種の勧奨 ➤ 検査キット・解熱鎮痛剤の購入	[コミュニケーションの狙い] 重症化リスク別の行動喚起： ➤ 高リスク者：速やかな受診 ➤ 低リスク者：自己検査・自宅療養	[コミュニケーションの狙い] 重症化リスク別の行動喚起徹底： ➤ 高リスク者：速やかな受診 ➤ 低リスク者：自己検査・自宅療養
[提供情報のポイント] ➤ これまでにない感染規模の想定 ➤ 医療ひっ迫のリスク	[情報提供のポイント] ➤ 重症化リスクが低い方は速やかな自宅療養を案内、発熱外来は高齢者等の重症化リスクが高い方を案内	[情報提供のポイント] ➤ 発熱外来は高齢者等の重症化リスクが高い方へ重点的に対応
[具体的なメッセージ] ・この冬は新型コロナウイルス感染症が今夏以上に拡大し季節性インフルエンザと同時に流行する可能性があります。 ・発熱外来をすみやかに受診できない場合にそなえてご自身で感染確認に必要な新型コロナ抗原検査キットや、自宅療養に必要な解熱鎮痛薬を、あらかじめ買っておきましょう。	[具体的なメッセージ] ・同時流行（又は感染急拡大）の兆しが見られます。 ・高齢者・基礎疾患を有する方・妊婦・子ども等の皆様は症状があれば速やかに発熱外来を受診しましょう。 ・若い方は感染しても重症化して入院する割合は低くなっています。自己検査で陽性だった時は、健康フォローアップセンターの活用にご協力ください。	[具体的なメッセージ] <より強い呼びかけを実施> ・同時流行（又は感染急拡大）により医療機関が速やかに受診出来ない状況が発生しています。 ・重症化リスクの高い方を守るため、左記の対応に一層の御協力をお願いします。ただし、我慢しすぎて重症化することも懸念されます。体調変化時など迷った時は、相談窓口に躊躇無くご相談下さい。 ※受診・相談センター、＃7119（救急要請相談）、＃8000（こども医療相談）など相談先を再周知
・新型コロナワクチンの早期接種をお願いいたします。 ・季節性インフルエンザワクチンについては、65歳以上の方等の定期接種対象者で、接種を希望される方は早めの接種をお願いします。	・新型コロナワクチンの早期接種をお願いいたします。 ・季節性インフルエンザワクチンについては、65歳以上の方等の定期接種対象者で、接種を希望される方は早めの接種をお願いします。	
[発信方法や主なターゲット] ○ 関係者が連携しながらワンボイスで、全国・地域の感染状況やターゲットに応じた情報発信を行う。 ・高齢者に対しては、マスメディア等を通じて、情報発信を行う。 ・若年層に向けた情報発信はWEBメディア等を活用する。 関係団体（医療）⇒医療関係者・患者 経済団体⇒経営者・従業員 学会（アカデミア）⇒国民 政府⇒国民 地方行政⇒住民		